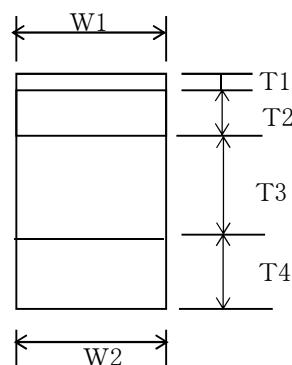
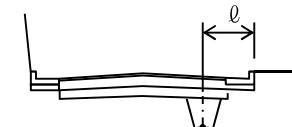
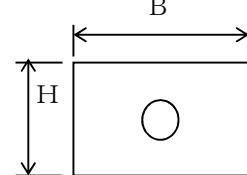
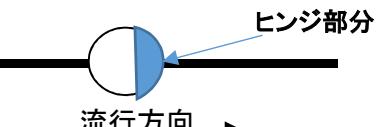
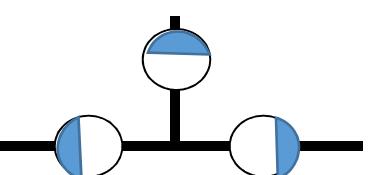


【出来形管理基準】

工種	測定項目		規格値	測定基準	測定箇所	摘要		
表層工	アスファルト舗装工	厚 T1	設計値以上	基準高、幅は延長20m毎に1箇所の割合とし、基準高は道路中心線及び端部で測定する。厚さは1000m ² 毎に1箇所の割合でコアを採取もしくは掘り起こして測定する。1工事最低3個とする。				
		幅 W1	設計値以上					
路盤工	路盤工	厚 T2	設計値以上	基準高、幅は延長20m毎に1箇所の割合とし、基準高は道路中心線及び端部で測定。				
		幅 W2	設計値以上					
埋戻し工	上部埋戻	厚 T3	-45	基準高、幅は延長20m毎に1箇所の割合とし、施工延長40m以下のものは1工事2箇所を測定する。				
		幅 W2	設計値以上					
	下部埋戻 (管廻り)	厚 T4	設計値以上	基準高、幅は延長20m毎に1箇所の割合とし、延長40m以下のものは1工事2箇所を測定する。				
		幅 W2	設計値以上					
管布設工	深 度		+50 -50	起点、終点及び土被りの変化点毎及び20m毎に測定する。				
	占用位置 ℓ		±30	起点、終点及び土被りの変化点毎及び20m毎に測定する。				

工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
異形管防護 コンクリート ブロック工	幅 B	-30	全箇所測定する。		
	長さ	-30			
	高さ H	-30			
	体積	+であること			
弁室築造工	弁室・鉄蓋の据付	段差がないこと 水が溜まらないこと	全箇所確認する。	 	全箇所確認する。 障害埋設物等がある場合は、監督員と協議の上、決定する。
	鉄蓋の向き	水道水の配水方向となること			
	鉄蓋の向き	丁字管、十字管の場合は交点から開く方向となること			
	仕切弁プレート	インシュロックを取り付ること			
	操作(バルブヘッドの位置)	GL-300～-800			
給水装置	止水栓の操作	止水栓キーが差し込むこと	全箇所確認する。		

【品質管理基準】

試験区分	試験項目	試験方法	合格判定値	試験(測定)基準	摘要	参考
水圧試験	管路	管内に充水し試験水圧0.75MPaまで加圧後、24時間保持してこの間の圧力変化を測定する。	管路に漏水異常がなく、圧力降下が生じないこと。	管路工事完了時		
	割T字管	試験水圧0.75MPa程度で5分保持してこの間の圧力変化を測定する。	0.75MPa以上保持すること。	割丁字管の管接合時において実施する。		
水道管の品質試験	外観	目視による。	(1)日本水道協会「検査証印」の表示があること。 (2)管の種類記号、製造年、製造業者名又はその略号、呼び径、受口の接合形式の記号の表示があること。 (3)有害な曲がり、ひび割れ、キズ、鋸、受口部の汚れなどがないこと。 (水道協会規格外品)の場合は上記(2)、(3)に加え、形状・寸法、性能についての規格値は、JIS G 5528、JWWA G 113の規定による。	外観検査は全数について実施する。	(1)「材料確認願」を作成し、監督職員による外観検査を行う。 (2)日本水道協会等の「受検証明書」は、使用材料承認願に収録する。	
	形状・寸法	JIS G 5528、JWWA G 113の規定による。	(水道協会規格外品)の場合は上記(2)、(3)に加え、形状・寸法、性能についての規格値は、JIS G 5528、JWWA G 113の規定による。	形状・寸法、性能については日本水道協会等の「検査証明書」による。		
	性能					
	継手接合	各協会の接合要領による。	各継手部所定の寸法を満たすことボルトの締め付けトルクを満たすこと。	すべての継手接合箇所について実施する。	チェックシートを作成し管理すること。	
	継手部及び管内清掃工	口径 ϕ 50mm以上	継手部及び管内の清掃 (管布設後、後日接続することとなる管口は、接続する前に清掃すること)	すべての継手接合箇所について実施する。	チェックシートを作成し管理すること。	

【写真管理基準】

工種	写真管理項目			摘要	
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
一般	着工・竣工	現場概況	施工前と施工後の現場の状況を同一箇所で同一方向から撮影する。 既設物と占用位置等の関連を撮影する。 その他重要箇所及び指定箇所	実施箇所毎又は20m毎	「実施箇所毎」とは工事現場が点在している場合に適用する。 「〇〇m毎」とは工事現場が連続している場合に適用する。以下各項とも同じ
	安全管理	各種標識類の設置状況 各種保安施設の設置状況 保安要員等交通整理状況	実施箇所毎又は100m毎	実施箇所(昼、夜)	
	試験掘工	掘削位置 埋設物位置、はなれ、土被り、配列道路 復旧状況	全箇所	全箇所	
土工	掘削工	舗装取壊しの状況 掘削・積込み状況(機械、人力ごと) 床掘の状況	実施箇所又は20m毎 (施工中・後)	実施箇所又は20m毎 (施工中・後)	
	発生土処分	受入地の許可看板等 受入地状況 残土仮置場の状況(指定したとき)	受入地毎 残土仮置場の状況(指定したとき)	受入地毎 残土仮置場の状況(指定したとき)	
	埋戻し工	埋戻し状況 埋戻し後の検査 各層の厚さ(20cm毎)	実施箇所又は20m毎 (施工中・後)	実施箇所又は20m毎 (施工中・後)	
	土留工	使用材料 建込状況	実施箇所又は20m毎	実施箇所又は20m毎	
	管弁類運搬 積み下ろし保管工	積み下ろし及び保管状況	1工事に1箇所 〔受領時・返納時〕	1工事に1箇所 〔受領時・返納時〕	
		管のつり込み状況	実施箇所又は100m毎	実施箇所又は100m毎	伏越し部等特殊な配管は、全箇所撮影

【写真管理基準】

工種	写真管理項目			摘要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
管布設工	配管	土被り及び占用位置	20m毎及び土被りの変化点 〔施工後〕	20m毎及び土被りの変化点 〔施工後〕
		既設管との接続状況(不断水連絡工を含む)	全箇所	全箇所
		水圧試験状況	全箇所	全箇所
	管撤去	管弁類の撤去状況 撤去材の集積又は車上状況 撤去材の処分状況	実施箇所毎	実施箇所毎 撤去材については、全数を確認できる状況で撮影
	既設管連絡	接続状況(不断水連絡工を含む)	全箇所 〔施工前・後〕	全箇所 〔施工前・後〕
	異形管防護 コンクリートブロック工	幅、長さ、高さ及びコンクリートの打設状況	全箇所 〔施工中・後〕	全箇所 〔施工中・後〕
	鉄管防食用 ポリエチレン被覆工	被覆状況	20m毎に1箇所 〔施工前・後〕	20m毎に1箇所 〔施工前・後〕
	胴巻テープ工 敷テープ工	設置状況	20m毎に1箇所 〔施工後〕	20m毎に1箇所 〔施工後〕
弁室築造工	弁室据付	弁室設置の状況 継足ロット長さ	全箇所 〔施工前・後〕	全箇所 〔施工前・後〕
給水装置	既設管接続	既設管接続状況	全箇所	全箇所
オフセット	オフセットの計測	構造物からの距離 (1か所あたり2点以上)	起終点・CB点・丁字部分 〔施工後〕	起終点・CB点・丁字部分 〔施工後〕
		既設管の切断状況	全箇所 〔施工中〕	全箇所 〔施工中〕

【写真管理基準】

工種	写真管理項目			摘要
	撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
鋳鉄管接合	継手工	管防食加工(管端くん設置状況)	施工箇所の全箇所 (施工中・後)	施工箇所の全箇所 (施工中・後)
		挿入部白線表示	施工箇所の代表1箇所 (施工中・後)	
		滑剤塗布		
		継手状況		
		締め付けトルク		
		胴付間隔		
橋梁添架 (ステンレス鋼管)	管材料検査	管材及び部材製作状況	全箇所	全箇所
	添架	添架の状況	全箇所 (施工中・後)	全箇所 (施工中・後)
舗装工	路盤工	敷きならし厚 転圧状況	実施箇所又は20m毎 (施工中・後)	実施箇所又は20m毎 (施工中・後)
	アスファルト工	敷きならし厚 転圧状況	実施箇所又は20m毎 (施工中・後)	実施箇所又は20m毎 (施工中・後)
		コアー採取状況	1,000 m ² 毎	1,000 m ² 毎
	付帯設備	ガードレール及びガードパイプ、植樹、 街区よ、側溝、ます、区画線及び道路標示等の撤去及び復旧の施工状況	実施箇所又は指定箇所	実施箇所又は指定箇所